

# 原発危険度ランキング

- 1 ドイツのように「危険なものから順番に廃炉にしていく」という道筋に向けた議論を深める「たたき台」として、このランキングを考案した。
- 2 専門家や、専門的知見を持つNPO(原子力資料情報室)、原子力安全・保安院等からの情報提供に基づき評価を行った。
- 3 全50基を対象に、1)原子炉、2)地盤等、3)社会環境面の3分野9項目を評価。項目ごとにポイントを配分し総合点(15点満点)でランキングをつけた。
- 4 防潮堤の高さ、免震棟の有無やバックアップ電源の状況、オフサイトセンターの機能性、行政処分の対象になっていない事業者の問題(やらせ問題等)をはじめ、ほかにも考慮すべき要素は多い。また、さらに詳細な活断層のデータ等が出てくれば、その都度改訂する必要がある。
- 5 全50基中、危険度ランキングの対象は26基。活断層の上にあつて危険な原発、東日本大震災や中越地震等で被災した原発は即時廃炉が望ましいと考え別表とした。
- 6 この危険度ランキングで下位だから安全という意味ではなく、この評価手法が完璧だとは考えていない。今後ともより良いものにするために努力していきたい。

2012年6月28日  
原発ゼロの会

## 危険度総合ランキング(26基対象)

順位	原子炉	事業者	総合ポイント	注記
1	大飯1	関西電力	10.75	
	大飯2	関西電力	10.75	
3	美浜1	関西電力	10.35	破砕帯追加調査中
4	美浜3	関西電力	9.45	破砕帯追加調査中
5	島根1	中国電力	9.30	
6	高浜1	関西電力	9.05	破砕帯追加調査中
	島根2	中国電力	9.05	
8	高浜2	関西電力	8.55	破砕帯追加調査中
9	志賀1	北陸電力	6.70	
10	高浜3	関西電力	6.40	破砕帯追加調査中
	高浜4	関西電力	6.40	破砕帯追加調査中
12	大飯3	関西電力	5.85	7/5再稼働 *
	大飯4	関西電力	5.85	再稼働準備 *
	志賀2	北陸電力	5.85	
15	泊3	北海道電力	5.75	活断層再評価中
16	伊方1	四国電力	5.60	
17	泊1	北海道電力	5.55	活断層再評価中
18	玄海1	九州電力	5.25	
19	泊2	北海道電力	5.20	活断層再評価中
20	伊方3	四国電力	4.20	
21	川内1	九州電力	3.90	
22	川内2	九州電力	3.70	
23	伊方2	四国電力	3.45	
	玄海2	九州電力	3.45	
25	玄海3	九州電力	2.85	
26	玄海4	九州電力	2.75	

## 即時廃炉にすべきもの(24基)

原子炉	事業者	総合ポイント	理由
敦賀1	日本原電	12.00	直下活断層の可能性大
美浜2	関西電力	10.45	ECCS作動実績あり(91年)
浜岡4	中部電力	9.70	要請停止中(東海地震震源域)
浜岡3	中部電力	9.45	要請停止中(東海地震震源域)
浜岡5	中部電力	9.45	要請停止中(東海地震震源域)
柏崎刈羽4	東京電力	8.80	被災(中越沖地震)
柏崎刈羽2	東京電力	8.45	被災(中越沖地震)
敦賀2	日本原電	8.25	直下活断層の可能性大
柏崎刈羽3	東京電力	8.20	被災(中越沖地震)
東海2	日本原電	8.00	被災(東日本大震災)
女川1	東北電力	7.65	被災(東日本大震災)
柏崎刈羽6	東京電力	7.60	被災(中越沖地震)
柏崎刈羽1	東京電力	7.55	被災(中越沖地震)
福島1-5	東京電力	7.50	被災(東日本大震災)
柏崎刈羽5	東京電力	7.45	被災(中越沖地震)
柏崎刈羽7	東京電力	7.20	被災(中越沖地震)
女川2	東北電力	7.00	被災(東日本大震災)
福島1-6	東京電力	6.90	被災(東日本大震災)
福島2-1	東京電力	6.45	被災(東日本大震災)
福島2-2	東京電力	6.05	被災(東日本大震災)
福島2-3	東京電力	6.05	被災(東日本大震災)
福島2-4	東京電力	6.05	被災(東日本大震災)
女川3	東北電力	5.95	被災(東日本大震災)
東通1	東北電力	5.75	被災(東日本大震災)

\* 大飯3、4号機は、破砕帯(断層)再調査が必要との専門家指摘あり。

# 多様な視点で見る原発の危険度

2012年6月28日  
原発ゼロの会

## Mark-I&同改良型の原子炉

敦賀1
島根1
福島1-5
女川1
島根2
浜岡3
志賀1
浜岡4
女川2
女川3
東通1

## PWRアイスコンデンサ型の原子炉

大飯1
大飯2

## 運転年数 30年超の原発 (年)

1	敦賀1	41
2	美浜1	40
3	美浜2	38
4	島根1	37
5	高浜1	36
6	玄海1	35
7	高浜2	35
8	美浜3	34
9	伊方1	33
10	大飯1	32
11	福島1-5	32
12	東海第二	32
13	福島1-6	31
14	大飯2	31
15	玄海2	30

## 事故率 年平均0.5回以上の 原子炉(回)

敦賀1	1.4
大飯1	1.2
東海第二	1.1
福島第一1	1
大飯2	1
泊3	1
福島1-2	0.8
高浜1	0.8
高浜2	0.8
美浜2	0.7
美浜3	0.7
福島2-1	0.7
浜岡5	0.7
美浜1	0.6
伊方1	0.6
柏崎刈羽6	0.6
志賀2	0.6

## 脆性遷移温度 50℃以上の 原子炉(℃)

玄海1	98
美浜1	74
美浜2	72
大飯2	70
高浜1	54

## 活断層・地震等の危険度が特に高い原発

浜岡原発
東通原発
敦賀原発
美浜原発
高浜原発
大飯原発
泊原発

## 周辺人口 (UPZ=30km圏) 20万人超の原発 (万人)

東海原発	88.0
浜岡原発	71.8
島根原発	43.1
柏崎刈羽原発	41.9
敦賀原発	27.4
玄海原発	24.8
川内原発	22.8
女川原発	22.0
美浜原発	20.0

## 事業者への 行政指導等の実績 (特定行政文書発出回数)

中国電力	12
中部電力	23
東京電力	85
東北電力	21
日本原電	15
北陸電力	9
北海道電力	12
四国電力	8
関西電力	21
九州電力	9

\*順は原子炉一基あたりに換算したワースト順  
\*特定行政文書発出は2002年以降の回数  
\*上記のほかに、法令違反は中国電力と東京電力が各1回ある(2006年以降)

参考資料②

「原発危険度ランキング」配点項目および基準

大項目	配点	小項目	配点	基準	配点
原子炉の危険度	6	炉型・格納容器タイプ	1	Mark I or PWRアイス	1.00
				BWR	0.50
				PWR	0.00
		経過年数(年)	1	30以上	1.00
				20～30	0.75
				10～20	0.50
				0～10	0.25
		平均設備利用率(%)	1	0～60	1.00
				60～79	0.50
				80以上	0.00
事故率(回/年)	1	1以上	1.00		
		率をまま点数化	n/a		
脆性遷移温度(°C)	2	70以上	2.00		
		35～70	1.50		
		0～35	1.00		
		-40～0	0.50		
地盤等の危険度	5	耐震性(原子炉建屋と圧力容器の設計上の余裕度)	2	上位5	2.00
				中高位5	1.50
				中位10	1.00
				中下位10	0.50
				低位	0.00
	地盤状況	3	ズレ(直下活断層)の指摘	3.00	
			揺れに関する指摘(間近)	2.00	
			揺れに関する指摘	1.00	
		特に指摘なし	0.00		
社会環境面の危険度	4	周辺人口(UPZ圏内)(人)	2	50万人以上	2.00
				30～50万	1.50
				20～30万	1.00
				10～20万	0.50
				0～10万	0.00
	事業者への行政処分等の実績	2	7P以上	2.00	
			5～7P	1.50	
			3～5P	1.00	
			2～3P	0.50	
			0～2P	0.25	